

# 未来の地球のためにできる小さなこと

昨今の海面水位の上昇、豪雨、暴風雪などの異常気象をもたらす原因のひとつ「地球温暖化」。温暖化対策につながる、暮らしの中でできるエコな工夫を組合員モニターにお聞きしました。これ、いいな!と思ったら、ぜひ、今日から取り入れてみてはいかがでしょうか?

- 省エネの工夫**
  - 炊飯ジャーの保温機能は使わずに、多めに炊いて食べる分だけ温める。 Hさん 20代
  - 家電類は節電効果の高い新しいものに。 Tさん 50代
  - 電球をLEDに買い替える。センサーライトに替えて消し忘れ防止。 Hさん 40代
- 水を大切にす工夫**
  - お風呂は順番を決めておいて、すぐに入るようにして追い炊きはしない。 Nさん 30代
  - トイレは節電モードで。 Aさん 30代
  - 雨どいからの水を溜めて、庭木の水やりに。 Uさん 60代
- ゴミを減らす工夫**
  - 不要になったタオルや衣類は小さく切ってウエスにし、食器の汚れふきや掃除に利用。 Tさん 50代
  - 料理するときは食べ残しが出ない量で。くず野菜や野菜の皮を使ってスープに。 Mさん 70代
  - 米のとぎ汁はプランターなどの植木の水やりに利用。 Hさん 50代
  - 廃油は捨てずに布に吸い込ませて破棄。 Yさん 40代
  - カレーなどの銅はスクレーパーで落としてから洗う。 Yさん 40代
  - 野菜くずはコンポストへ。 Kさん 70代
  - 除湿機の溜まった水は、トイレのタンクへ。 Wさん 30代
  - カーテンにプチプチを吊り下げたり、窓に貼ったりして暖房効果を高める。 Dさん 30代
  - 紙ゴミは雑紙としてリサイクルに出し、燃やすゴミに出さない。 Yさん 40代
  - エコドライブを心がけている。 Oさん 30代
  - クールシェアで外出。 Yさん 30代
  - コーヒーかすや保冷剤は消臭剤としてリサイクル。 Tさん 50代

## カタログを回収しています

生協ではカタログ・保冷箱内袋・注文書袋を回収し、リサイクルしています

回収率 (2018年度)  
商品カタログ: **73.8%**  
注文書袋・保冷箱内袋: **33.6%**



カタログと注文書は必ず分けて、紐などでくっついて出してください。新聞紙、ビニール袋に入ったサンプルセットなどは混ざらないようにお願いします。

## カタログを停止できます

停止したいカタログの6桁番号を注文書に記入することで配布を停止できます(再開も可能)。対象のカタログは6種類です。詳しくはコープファミリー2、3ページをご覧ください。



プラスチックの使用を減らす工夫をしているモニターさんもいたよ

- スーパーやコンビニでの買い物時は、レジ袋やおしぼり、スプーンなどはもらわない。 Kさん 30代
- カバンの中にはエコバッグと風呂敷を常に1~2枚携帯している。 Sさん 70代
- シャンプーや洗剤などは詰め替え商品を利用。 Hさん 20代
- 卵パックや食品トレイは分別回収へ。 Dさん 30代
- ペットボトルの再利用。冬はお湯を入れて湯たんぽに。夏は水を入れて凍らせ氷柱にし、部屋の空気を涼しくする。 Hさん 50代

## プラスチックについて考える

### プラスチックの何が問題になっているの?

プラスチックは自然環境下での分解性が低いことから、いったん資源循環の流れから外れ自然界に放出されてしまうと、道路の側溝や川を経て最後は海に流れ込み、その回収、処理が難しいものとなってしまいます。このままでは2050年には海の中のプラスチックの量(重さ)が魚の量を超えるという予測まであって、世界的な問題になっています。



### マイクロプラスチック問題って?

極小片になったプラスチックが、生態系やヒトの健康へ影響するかもしれないと、研究が始まっています。

#### マイクロプラスチックとは?

洗顔料・歯磨き粉などのスクラブ材として製造されたマイクロビーズが排水とともに自然環境に放出されたものを一次的マイクロプラスチックといいます。大きなプラスチックがゴミになった後、自然環境下で破砕や紫外線による劣化で粉砕されたものを二次的マイクロプラスチックといい、いずれも微細なため、自然環境からの回収が困難です。



## 〈生協での取り組み〉

### リデュース (Reduce) 使用量削減

プラスチックの使用総量を削減します。  
PETボトルを1本あたり7g、軽量化した商品です。

### リユース (Reuse) 繰り返し使用

詰め替え用規格等の配置を継続します。  
本体ボトルに詰め替えることで、プラスチックの使用を少なくできます。

### リサイクル (Recycle) 再資源化・再生

回収プラスチックを原料とする容器包材の利用を推進します。  
再生PET原料をこの袋の一部に使用しています。

## クリーン・ビーチいしかわに 参加しよう

クリーン・ビーチいしかわ inはくさん

■5月26日(日)午前7~8時 雨天決行  
■白山市徳光海岸(松任CCZ)

クリーン・ビーチいしかわは石川の海岸線をきれいにする海岸愛護運動です。海岸清掃を行うとともに、ラジオ放送を通じて、県内各地域で行われる海岸清掃の日程を広報するなど、全県的に海岸清掃の呼びかけをしています。



コープいしかわは2014年から、クリーン・ビーチいしかわに協賛しています。

出典:日本生活協同組合連合会サステナビリティ推進部「プラスチック14のQ&A」